

## メタセコイア

名前は メタ+セコイア 意味は変形したセコイア

中国中部原産であるが、世界各地の公園や並木などに植えられている。

どんな樹？ 裸子植物 マツ綱 ヒノキ科

メタセコイアは落葉性の針葉樹で、「生きた化石」として有名です。これを発見したのは京都大学の三木茂博士でした。三木博士は和歌山県などの第三紀の粘土層から新種の化石を発見、メタセコイアと昭和 16 年に命名されました。100 万年前頃までは、日本にもたくさん自生していました。この絶滅したと考えられていたメタセコイアの生存木が、昭和 21 年に中国湖北省利川市磨刀溪で発見され、「化石が生きていた」として世界的ニュースになりました。

昭和 24 年、中国で発見され、アメリカで繁殖した苗木の第 1 号が昭和天皇に献上、昭和 25 年には 100 本の苗木が届けられ、全国の公園等に広がって行きました。

